

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

1 予算・計画について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	旧阿久根高校跡地を更地にして市外，県外から戻ってきてくれる人に提供し人口増を図ることがよいのではないか。人口減を穏やかにするためにはUターン，Iターンしかない。	企画調整課	現在，旧阿久根高校跡地については，活用を検討をしているところです。	大川
(2)	旧阿久根高校跡地活用はどうなっているか。			折多
(3)	Uターンしたが住む場所がなかった。空家の利用をしやすいしてほしい。	企画調整課	空き家に活用できる補助金を整備し，活用が推進されるよう取り組みたいと考えております。	大川
(4)	若い人たちが手ごろな価格で入れる住宅を確保してほしい。	企画調整課	所得により家賃が決定される市営住宅を現在，整備中です。	山下
(5)	市民交流センターの完成時期について	教育総務課	29年3月までに着手，30年度までに完成予定である。（議会回答）	折多

(6)	旧国民宿舎の公募は熊本地震の影響で観光に一定の改善が見られたとあるが、一定の改善とはいつなのか、公募の開始はいつになるのか。対応が遅く、もっと切迫感をもってやってほしい。	財政課	<p>旧国民宿舎の公募につきましては、昨今の九州における観光を取り巻く状況に改善の兆しが見えてきていますが、もう少し状況を見極めたいと考えております。</p> <p>なお、公募に当たっては、市の中核的な観光宿泊保養施設としての機能を確保していくことを目的に、現在の施設と同様の宿泊規模を有する施設とすることや、地域貢献や本市の活性化に向けての積極的な取組を行うことなどを公募条件として設定していきたいと考えております。</p> <p>本市としましては、今後、新たな事業者が旧宿舎跡地を有効に活用して新施設の整備・運営が円滑に行えるよう条件整備を進めていきたいと考えております。</p>	市民会館
(7)	旧国民宿舎は駐車場が狭かった。新しく建て替えるときは駐車スペースを十分取ってほしい。			脇本地区公民館
(8)	報告書に「熊本の影響による観光業への影響を見て、旧国民宿舎の公募を留保する」と書いてあるが、阿久根市自身にとって待ったなしの状態ではないか。それを認識して市は進めてほしい。			阿久根駅
(9)	先日、地方創生の発表会があり、長島町は内容がしっかりしていたが、阿久根市と出水市はそれをやってどうなるのかわからない内容だった。長島町のやり方をよく学んでほしい。	企画調整課	阿久根市は平成27年12月に創生総合戦略として「笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略」を策定、平成28年から関連事業を実施しました。実績は平成29年の決算委員会において報告する予定です。一部、地方創生先行型の事業は、事業検証報告書を近日ホームページにアップする予定です。（議会回答）	阿久根駅
(10)	西目・大川地区内の西回り自動車道の進捗状況と、サービスエリアの設置構想について伺いたい。	商工観光課 都市建設課	平成28年度に庁内検討委員会を設置して、本市における物産館等の整備可能性や課題を検討し、基本的な考え方のとりまとめを行いました。そのことにより、整備候補地の課題や今後、推進する上での共通の課題が明らかになったところです。今後、観光まちづくり戦略との整合性を図り、その推進体制を含め、基本構想・基本計画策定に向けてどのように合意形成を図っていくか検討していく予定です。	西目

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

2 防災について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	折口川の洪水対策を進めてほしい。	都市建設課	折口川河口周辺地域は、標高が低く、大雨時の浸水被害や農地の高潮被害が生じております。同河川は県の管理ですが、地域の総合的な治水対策の検討が必要であることから、県・市の関係課で協議を行っております。今後、さらに国を含めた関係機関との協議を進め、同地域の治水対策を検討していきたいと考えております。	折多
(2)	地区に自衛消防があり、安心が一步前進しているが、市の消防は到着が遅い。自衛消防の充実・整備を進めて欲しい。自衛消防に消火協力した場合の補償はあるのか。	総務課	消防署員等が到着するまでの間に初期消火及び避難誘導等の役目を果たす自衛消防団は非常に重要な組織であり、市では可能な範囲で協力していきたいと考えております。 また、消火活動の協力において怪我等をされた場合、状況にもよりますが、市がその損害を補償する制度があります。	小漣
(3)	蓑野、横手、宮原地区の避難所は、地区集会施設となっており、大雨の時の避難時、橋は大丈夫であるか不安である。耐震はどうなっているのか、点検もして欲しい。	都市建設課	市では、平成25年度に橋りょう長寿命化修繕計画を策定して点検等を行っているところです。この計画に基づき必要な修繕工事を行っていきませんが、多額の予算を必要とするため財政状況を勘案しながら計画を進めていきたいと考えております。 また、耐震については緊急輸送道路である国道3号、国道389号及び県道の主要地方道阿久根東郷線の橋梁は耐震補強工事等が済んでおり、市道にかかる橋梁については、当初設計段階で耐震を考慮した設計になっております。なお、平成9年の震度5強の地震で崩落、損傷した橋りょうはありませんでした。	鶴川内

(4)	<p>公民館への避難の場合，公民館の耐震や水の確保や非常用発電機の整備も必要である。整備のための補助はないのか。また，水や毛布など備蓄品の配置はできないか検討して欲しい。</p>	<p>総務課</p>	<p>今のところ発電機等の整備に対する補助制度はありませんが，地域づくり活動支援補助制度を利用いただくことは可能と考えております。 また，市指定避難所においては毛布を配布することとしており，引き続き避難の状況に応じて支援を行ってまいります。</p>	<p>鶴川内</p>
-----	---	------------	--	------------

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

3 公共交通について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	山下地区のバスは朝夕一便である。集落のほとんどはバス停から500m以内であり、不便である。何とか対策をしてほしい。	企画調整課	乗合タクシー，グループタクシーともに，公共交通機関の補完的な事業としており，今後利用が促進されるよう取り組みたいと考えております。	山下

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

4 税について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)				

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

5 観光について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	阿久根新鮮朝市は値段が高すぎる。安くしないと客は来ないので安くするよう要望します。また、長島で行われている競りイベントなどを参考に市民の興味をそそるようなイベントを考えてほしい。	水産林務課	御要望があることを新鮮朝市の主催者である水産研究会にお伝えいたします。	大川
(2)	佐潟鼻を観光地としての活用を検討してほしい。	商工観光課	「佐潟の洞窟」は、阿久根の七不思議の一つであることから、案内板等何らかの整備が必要であると考えております。	大川
(3)	「アクネ うまいネ 自然だネ」の観光看板が無くなった理由は何か。	商工観光課	国道3号沿い（大川市境と大林付近）の大型看板については、設置してから20年以上経過し、平成27年の台風で破損したため、撤去も含め検討したところです。阿久根市の情報発信・PR用看板として活用するに当たり、自然の豊かさをPRできるもので自動車で通過する際に視認性の高いものと考え、黒之瀬戸、脇本海岸、牛之浜景勝地、阿久根大島の4か所の写真を選定したものです。	山下
(4)	田代中から学校に向けたあたりの川に「親水公園」や「散策コース」を作ってもらいたい。	都市建設課 商工観光課	夏場、山村開発センター周辺の川辺に訪れる方が増加しているのは承知しています。人が多く訪れることでの自然環境への影響や騒音、駐車場問題等が様々な課題が予想されることから、地元の方々との協議をはじめ、調査が必要と考えています。 なお、河川管理者は県ですが、県において整備予定はないとのことです。	山村開発センター
(5)	駅に阿久根の偉人の説明を置いてほしい。	生涯学習課	ご意見を参考にさせていただきます。「阿久根の人物」の書籍を駅に置かせていただきます。（議会回答）	阿久根駅

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

6 産業・雇用について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	竹を吉野木材店に持っていくと、7.5円、市の補助が1.5円で9円になる。大変ありがたいが、今ほかのところでは10円のところもあるようだ。阿久根も1円上げて10円になるようにしてもらいたい。	水産林務課	竹林改良促進支援事業の市町村の補助額については、薩摩川内市、さつま町が2.3円、出水市が2.5円、長島町が0円となっていますが、当該補助事業は本市が最も早く設立しており、当分の間、現行の制度で運用したいと思っております。	山村開発センター
(2)	基幹産業である農林漁業の市の担当者が少ないのでは。林業も担当者は一人である。阿久根市だけが県の山関係の経営計画に入っていると聞く。もう少し力を入れて専門家も入れてほしい。	水産林務課 農政課	各部署の職員配置は、業務内容、課題等に照らし、適性や経験等を踏まえ全体的に検討し決定しております。職員数は、この間大きく減少してきており、今後も大幅な増員は厳しい状況にあります。 このことから、多様な業務に効果的に対応できるよう、引き続き職員の能力向上を図ってまいります。 なお、「県の山関係の経営計画」については森林経営計画のことであるとしたら、本市においては、当計画は立てていないところです。	山村開発センター

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

7 環境について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	新焼却場施設の汚水対策はどうなっているか。	市民環境課	雨水は、防災調整池を経由して河川放流され、ごみ処理施設から発生する汚水については、施設内において処理された後、冷却水として再利用されるため河川への放流は行いません。また、最終処分場から発生する浸出水は、浸出水処理施設で処理をした後、防災調整池を経由して河川放流します。今後、下流域住民の不安を無くすよう北薩広域行政事務組合と連携し、地域住民に安心していただけるよう努めてまいります。	折多
(2)	平成28年9月に高松川中流の「臼田井堰」が陥没した。災害が原因でないのに緊急でやってもらったが、仮補修である。田植え前の来年5月まで、完全補修してほしい。また、一部に寄り州があつて、竹とか砂利が半分以上埋まっている。災害が起こってからでは遅い。撤去してほしい。	農政課 都市建設課	臼田井堰については、全面改修となると多大な予算が必要であり、それに伴う地元負担も発生します。県によると、現時点で可能な事業として同地域内で農地中間管理事業を取り組むことにより農地耕作条件改善事業（国55%、地元45%）での事業の可能性があるとのことから、農地中間管理事業の取組を進めているところです。また、事業化の目途につきましても、通常の場合、調査及び事業計画書作成、県及び国のヒヤリング、事業採択と約3年を要することを昨年12月13日に実施した地域の役員の方々との意見交換会において説明をしたところです。 寄り洲については県において現況を把握しており、予算要望しています。予算に限りがあるものの、河川管理に必要な寄り洲除去を随時実施することとあります。	市民会館
(3)	出水市は太陽光発電の補助制度があるが、阿久根市の取組はどうか。再生可能エネルギーに前向きに取り組んでほしい。	企画調整課	本年度、再生可能エネルギービジョンの策定を行い、導入等についても推進していく予定です。	脇本地区区公民館

(4)	弓木野共同水道を市営にして欲しい。	市民環境課 水道課	<p>弓木野共同水道は、平成27年3月に中部地区簡易水道事業認可において、給水区域に取り込まれたので、簡易水道への編入については支障がない状況です。</p> <p>しかし、現状の段階で引き取れば既存の簡易水道の運営に影響を及ぼす恐れがあることから役員に編入に向けた取組について、説明を行ったところです。</p> <p>簡易水道への編入に向けては、まずは所管課である市民環境課へ簡易水道加入の要望書の提出を頂き、それを受けた上で弓木野共同水道・水道課・市民環境課の3者で編入に向けての協議を行いたいと考えております。</p>	弓木野
(5)	ごみ収集所が遠い。家の前でも収集できるようにして欲しい。	市民環境課	<p>ごみステーションの設置は区が行い、収集運搬は市の責任において行われるものです。区がごみステーションを新設すれば、当該ごみステーションの収集について委託業者に収集の指示をします。庭先収集については現在のところ検討しておりません。</p>	小漣

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

8 道路について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	西回り自動車道の一部開通により、市道阿久根出水線は交通量が増えた。側溝の蓋板設置、法面のコンクリート張は出来ないか。	都市建設課	・側溝の蓋板は一部そのまま設置できる区間があり、今後検討する。法面の張コンについては、信号交差点付近で一部計画中である。（議会回答）	山下
(2)	市道妻井田線の路面が傷んでいる。改修計画はないか。	都市建設課	・現地確認済、来年度以降社会基盤整備事業で計画を予定している。（議会回答）	山下
(3)	折口のJAスタンド付近の道路を個人に払い下げされた理由は何か。	都市建設課	この里道周辺は、事業者所有の土地であり、敷地維持管理のために平成23年9月5日付けで払下げの申請がありました。周辺の土地は、全て当該事業者の所有であり、他に利用者がいないため、用途廃止を行いました。なお、この里道の用途廃止を行うことに際し、利害関係人からの同意も得ております。	山下
(4)	山林作業道等の整備事業は、3割自己負担ではなく、2割あるいは1割、あるいは全額補償の自治体もあるようだ。阿久根もなるべく自己負担が少なくなるようにしてほしい。	水産林務課	3割の自己負担は急坂局部舗装事業であり、森林作業道の開設は森林組合等が間伐と合わせて開設するもので、これまでは自己負担はありませんでしたが、場合によっては自己負担が発生する場合があります。	山村開発センター
(5)	米次付近の市道が、継ぎはぎの補修だらけでぼこぼこしている。きれいに舗装してほしい。	都市建設課	南米次線は生活道路で行き止まりの路線であり、舗装の修繕はストック補修で対応しています。すぐには対応できませんが、市内各所に同様な箇所があるため、計画的に対応していきたいと考えております。	山村開発センター
(6)	道路沿いの樹木の枝打ちを進めて欲しい。枝が高い位置にあり地域では対処できない。	都市建設課	市道敷地の樹木については都市建設課に要望していただければ対応いたします。 なお、個人敷地の樹木は基本的に地権者に伐木を依頼していただいております。しかし、個人で対応できない方もおられるので、通行人や通行車両等の支障になる場合に限り、地権者の許可をいただいたうえで、市が伐採を行っております。	弓木野

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

9 医療・福祉について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	大川地区への小規模多機能施設について、早期に作るように要望する。	健康増進課	<p>市の第6期高齢者保健福祉計画（老人福祉計画・介護保険事業計画。計画期間：平成27～29年度）において、西目・大川地区に、小規模多機能型事業所を1か所整備することとしており、この計画に基づき、平成27年度からこれまで3回、開設事業所を公募したところです。しかしながら、数件の問い合わせ等はあるものの、土地やスタッフの確保が難しいなどの理由により応募に至っていない状況です。</p> <p>これまで応募が無い状況ではありますが、計画に基づき平成29年度も引き続き県の補助金交付の内示を受け公募していく予定であり、応募があった場合は速やかに施設整備ができるよう取り組むことにしております。</p>	大川
(2)	高齢者が市の集団検診でレントゲン等受ける際、以前は学校で集団検診が行われていたが校庭への車の乗り入れができなくなり、現在西目地区改善センターまで連れていかなければ受診できなくなった。以前のように学校で受診ができるようにしてほしい。	健康増進課	<p>肺がん結核レントゲン検診は、大川地区では平成28年度で13か所を巡回し実施しています。</p> <p>総合健診（特定健診）は、大川小学校及び大川中学校のグラウンドの水はけ工事を行ったことに伴い、平成26年度からグラウンドへの検診バス及び車の乗り入れができなくなりました。また、健診には大型バス4～5台を駐車するスペースと電源の確保が必要であり、大川地区内ではこの場所の確保が難しいことから、会場を西目地区集会施設に変更したものです。</p> <p>なお、健診会場の変更に併せて市のバスによる送迎を行うこととし、対象者への文書配布や防災行政無線放送による案内及び各区長を通じたバス利用希望調査を行っていますが、バス利用者は極めて少ない状況であったため、送迎についての周知が不十分であると考えております。</p> <p>現在、大川地区での実施の見通しは立っていないことから、他会場での受診について御理解いただくことと併せて、バス送迎の周知を図っていきたいと考えております。</p>	大川

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

10 教育について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)				

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

1 1 公共施設について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	今の図書館は階段が急で使いにくい。図書館建設に早く取り掛かってほしい。	生涯学習課	新図書館の実施設計が完成した段階ですが、現在、建設財源の確保が課題となっております。今後は市全体の財政計画の中で財源確保を図り、早期の建設着工を目指したいと考えております。	阿久根駅

「議員と語る会」における市政への要望事項等について

1 2 行政について

番号	内容	課等名	回答	開催場所
(1)	区への未加入者対策を強化してほしい。	総務課	区は、地域住民の連帯によるコミュニティ最少単位であり安心・安全を維持・確保していく上で必要不可欠なものです。区に対して市から地域づくり活動に対する補助金の交付など行っておりますが、それら活動の充実を図ることで区加入の必要性についての理解を深めることにつながると考えており、今後も未加入者への加入促進を図っていきたいと思っております。	折多
(2)	区の未加入者の問題、若い人がなかなか入らない。それでも子供が小学校・中学校に入るとき、育成会活動に参加するために区に入るとい実態もあるようだ。			脇本地区公民館
(3)	戸柱公園の古いトイレを新しくしてもらいたい旨の要望を2年ほど前にしたところ、取り壊しはしたが新しいトイレは神社境内ということもあってなかなか始まらない。何とか設置をお願いしたい。	都市建設課	平成26年4月に護国神社奉賛会から陳情書が提出されており、その回答として神社利用者のためにトイレのみを改修するのではなく、将来、戸柱公園の一体的整備を行う時期に更新を検討すると報告し、御理解を求めたところです。 しかしながら、トイレは汲み取り式で老朽化が激しく、県立自然公園の特別地域にある施設としては、環境的にも景観的にもそぐわないため、平成28年度に東屋等の老朽化している施設と合わせ解体撤去いたしました。 なお、現在は、護国神社の例大祭が年1回の開催となり、利用者へは駐車場にあるトイレの利用について案内する看板を設置し、奉賛会の会長等役員の方々にも説明し、御理解をいただいております。	市民会館